

みそ作り体験館 オープン記念 映画「いただきます」無料上映会を開催します。



味噌・醸造製品メーカーのハナマルキ株式会社（本社：長野県伊那市、代表取締役社長：花岡俊夫、以下当社）は、長野県伊那工場内の「みそ作り体験館」にて、映画「いただきます」の無料上映会を開催いたします。

創業100周年を記念し、昨年2018年11月1日にオープンした「みそ作り体験館」は、みその可能性やおいしさの秘密など、みそについて深く知っていただくために、実際にみそ作りが体験できる専用施設となっております。中央アルプスと南アルプスに囲まれた風光明媚な場所に佇み、雪化粧をした山々のような白いフォルムが特徴の体験館です。2階建てになっており、2階の体験スペースでは、ワイドウィンドウから南アルプスの雄大な自然を眺望しながらみそ作りを体験することができます。1階には大型のモニターを設置しており、このモニターを使用して映画の上映会を開催いたします。

映画「いただきます」は、映画「はなちゃんのみそ汁」のモデルとなった、はなちゃんの父親である安武信吾氏がプロデュース、太田敏氏が監督・撮影したピュア・ドキュメンタリー映画で、はなちゃんが5年間通った、福岡県高取保育園が舞台となっています。高取保育園では、園児たちが素足で駆け回り、竹馬で遊び、真冬でも、薄着、素足で風邪を引きません。また、自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月100キロ仕込みます。給食は医食同源に基づいた、玄米、みそ汁、旬の惣菜となっており、園児たちは毎日完食しています。そのため、高取保育園には日本中から教育視察が絶えない状況です。この映画「いただきます」は、口コミだけで全国47県で自主上映会が開かれており、総観客数は2万人を超えています。

みそを仕込み、みそ汁ですくすくと育っていく園児の姿を、この「みそ作り体験館」にて多くの皆様にご覧いただく意義は大きく、この度上映会を企画しました。「みそ作り体験館」は、みそ体験に限らず「コミュニティスペース」としての活用も考えています。今回のこの上映会をきっかけに、今後、様々な企画を検討していきます。

■映画「いただきます」無料上映会 概要

日時：2019年3月21日（祝・木） 3月30日（土）

① 10:00-12:00

② 13:00-15:00

③ 15:30-17:30 1日3回上映

場所：ハナマルキ「みそ作り体験館」

長野県伊那市西箕輪 2701 ハナマルキ伊那工場内

料金：無料

内容：映画「いただきます」の上映（約70分）

ハナマルキ紹介映像の上映+工場見学（約50分）※みそ作り体験は実施致しません

定員：1回30名まで（先着順 定員になり次第締め切り）

予約受付：0265-95-1260（みそ作り体験館 予約は電話のみ）

■映画「いただきます」概要



いただきます
みそをつくる ママもた♪
劇場版

しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらおう
子育てエンターテイメント・ドキュメンタリー！
ナレーション：石田ゆり子 エンディングテーマ：坂本美雨 with CANTUS
プロデューサー：安武信吾 監督・撮影：オオタヴィン



よく食べ、よく遊ぶ、元気な子どもに育てたい。子育てのヒント満載のエンターテイメント。

福岡県、高取保育園。そこには、まるでタイムトリップしたような、懐かしい日本の子育てがありました。健忘で寝がけ回り、竹馬で遊び、自分たちが飲みたいお味噌汁を毎月100円で作る子どもたち。元気な子どもに育てるヒントがあふれています。エネルギーの源は、食卓回りにあった、みそ汁、納豆、玄米、旬の野菜を中心とした和食の給食です。ドラマや映画化もされたベストセラー「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんがいまもぐりと出会った高取保育園。ここに「はなちゃんのみそ汁」の原点があります。高取保育園は、アレルギーという言葉をまだ知らない1968年に開園。増え続けるアレルギー児用の解決策を食のあり方に探り、アレルギーを克服していきます。アレルギー・アトピーのお子さんを持つお母さんは必見です。

神奈川県、麦っこ畑保育園も、30年前から和食給食を導入。ふたつの保育園の育児から見えてくるのは、古きよき日本の食卓がこころにもいいということかもしれません。養蜂家の第一人者である小泉武夫東京農業大学名誉教授の知見や、予防医学者 奥田昌子の遺伝子研究の成果から、先人たちの食の知恵を現代人のための健康思想として浮かび上がらせています。ナレーションの石田ゆり子のやわらかな声が、子どもたちの成長をあたためながら、エンディングテーマの坂本美雨の歌声が、子育てのようほやほやと響きます。公開18ヶ月、口コミだけで全国45県にまで広がった。笑って、泣いて、ほっこり癒される、子育てエンターテイメント！全国の劇場で公開された「劇場版」が自主上映開始です。（いただきます劇場版 75分）



観客のみなさんの声

- *感動しました。これから役に立ちます。子どもを産む前に観たかったです！ 20代女性
- *子どもたちの姿に、心がほわほわして元気がきました。40歳女性
- *いいね。医食同源、元気な子どもたちの表情がすべて語ってくれていると思いました。日本人の知恵が詰まっています！ 53歳主婦
- *あたたかく、かわいく、オシャレで、アートの素晴らしき2歳女性
- *映画がはじまってからずっと、しあわせな涙が止まりませんでした。子育てをやりたい！ 49歳 主婦
- *この映画で語られていることは、すごく当たり前のことで、すごく重要なことで、すごく大切なこと。一帯店
- *小さな奇跡のプリティ、うちの子供達も感心して、うわあ美味しそうの連絡。U A
- *昔話、懐かしい、今の世の中がローズアップに、子供を育つための監督の深いまなざしを感じました。井原の自慢味噌 竹下祐典
- *高取保育園の子どもたちは、日本しあわせな子どもたちだと思います。小泉武夫
- *子どもたちが可愛くて可愛くて、胸がキュンとなります。むしろ、おみそ汁が飲みたいです。石田ゆり子

予約は、YOUTUBE ホームページをご覧ください。いただきます みそ。で検索。itadakisava-miso.jp

ナレーター：石田ゆり子

エンディングテーマ：坂本美雨 with CANTUS 「星めぐりのうた」

挿入歌：作詞 谷川俊太郎 作曲 歌 小室等 「いま 生きているということ」

音楽：Wong Wing Tsan、真砂秀朗、安武千恵、こやまよしこ、Masaha、相澤 洋正

出演：西福江（高取保育園園長）、大島貴美子（麦っこ畑保育園園長）

高取保育園、麦っこ畑保育園の元気な子どもたち

小泉武夫、奥田昌子、木村泰子ほか

監督・撮影・編集：オオタヴィン

プロデューサー：安武信吾

配給：メジロフィルムズ

web制作：クリックネット 製作：イーハトーヴ スタジオ

■「ハナマルキ みそ作り体験館」概要

- 名 称： ハナマルキ みそ作り体験館
場 所： 〒399-4501 長野県伊那市西箕輪 2701
(ハナマルキ伊那工場内)
- 営業時間： 平日 9:00～16:00 (土日祝, 年末年始は除く)
体験時間： 毎週月・水・金曜日 (祝日は休業)
午前 10:00・午後 13:30 の 1 日 2 回開催、約 120 分
(工場見学含む)
※4月より第2、第4土曜日営業
※その他特別営業日あり (GW特別営業 4/30、5/1、5/2)
- 定 員： 1 回 20 名
体 験 料： 2000 円 (税込) ※小学生以下無料 (但し、お付き添いの方必)
申込方法： お電話 (0265-95-1260) あるいは、
みそ作り体験館ホームページ (<https://misotaiken.jp>) にてお申込みいただけます。

